

## 財務諸表表示プロジェクト

### 1. 今回の主な検討事項

- ・論点整理(「第１部」及び「第２部」)の全体を通した形で、構成と各論点における検討の方向性を中心に追加・修正すべき点があるか。
- ・コメント募集の概要資料について、追加・修正すべき点があるか。

### 2. 論点整理文案の主な追加・修正箇所

#### <目的>

- ・第２部の位置づけとの関係で、「IASB 及び FASB への意見発信」を追加(第１項)

#### <本論点整理の構成>

- ・第１部と第２部の位置づけを明示(第８項、第９項)
- ・当期純利益の表示を継続することを前提に検討していることを明記(第１０項)
- ・本論点整理と IASB/FASB の DP に示された論点との関係を図示(11 項)

#### <論点 1> 包括利益の表示

- ・２計算書方式に利点があることを明示(28 項)
- ・「包括利益の表示のイメージ」(個別財務諸表と連結財務諸表)を追加

#### <論点 2> 非継続事業に関連する損益の損益計算書における区分表示

- ・構成要素→構成単位という表現に変更(セグメント情報開示基準等の用語に合わせる)
- ・「損益計算書の本体ではなく、注記開示するという意見」に修正(第 49 項)
- ・IASB の検討状況を注に記述

#### <論点 3> 売却目的保有の非流動資産の貸借対照表における区分表示

- ・IFRS 第 5 号の「売却目的保有の非流動資産」と「非継続事業に関連する損益」の関係のイメージ図を追加

#### <論点 4> 損益の段階別表示

- ・「今後の方向性」の末尾を「第２部で取り扱われる論点と合わせて行うことが適当である」とし、第２部との関係を明確にする形に表現を修正

#### <論点 5> 損益項目の性質別開示

- ・「今後の方向性」の末尾を「第２部で取り扱われる論点と合わせて行うことが適当である」とし、第２部との関係を明確にする形に表現を修正

<論点 6> 貸借対照表における流動固定区分と表示科目

- ・「今後の方向性」の末尾を「第２部で取り扱われる論点と合わせて行うことが適当である」とし、第２部との関係を明確にする形に表現を修正

<論点 7> その他

- ・「離脱の定め」の小見出しを追加(第 121 項)
- ・「継続企業の前提に関する開示」の「今後の方向性」に、「短期的に対応する項目とすべきかどうかについて」を挿入(第 142 項)
- ・「適正な表示」の「今後の方向性」の末尾を「短期的に対応する項目とはしないことが考えられる」という表現に修正(第 143 項)
- ・「離脱の定め」の「今後の方向性」の末尾を「現時点で導入する状況にもないため、短期的に対応する項目とはしないことが考えられる」という表現に修正(第 144 項)

**3.次回(7月2日)の予定**

可能であれば、「企業結合」の論点整理とともに、本論点整理を公表議決

以 上